

## Q2 不登校の現状や推移はどのようになっているのですか。

本冊子の初版が編集された平成15年度に実施の『児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査』によると、平成14年度の全国の公立小・中学校における不登校児童生徒数129,245人、岐阜県では小学校566人、中学校1,897人の児童生徒が不登校であるとの報告がされました。同調査による平成20年度の実態は、全国123,309人、岐阜県では、小学校502人、中学校2,060人で、依然として多くの児童生徒が不登校の状態を経験しています。児童生徒1,000人あたりの不登校児童生徒数を表す出現率は、平成18年度からの3年間、岐阜県では小・中学校ともに全国の小・中学校の出現率を上回っている状態です。

